産業技術総合研究所
四国センターのあゆみ

西暦	和暦	世の中の動き	時代背景・動向・事象　等	経済産業省・工業技術院・産業技術総合研究所
49	昭和24年	湯川秀樹ノーベル物理学賞受賞（日本人初）	商工省工業技術庁大阪工業試験所四国支所設立	
52	昭和27年	対日講和条約調印 日米安全保障条約調印	大阪工業技術試験所四国出張所に縮小	
64	昭和39年	東京オリンピック開催 東海道新幹線開業	大阪工業技術試験所四国支所に昇格	
67	昭和42年	第三次中東戦争 公害対策基本法公布 東南アジア諸国連合（ＡＳＥＡＮ）結成	四国工業技術試験所設立（四国支所を発展的に解消） 企画課、総務課、４研究室を設置	
70	昭和45年	核拡散防止条約発効 日本万国博覧会（大阪万博）開催 日本航空機よど号ハイジャック事件	４研究室改組	
71	昭和46年	ニクソン・ショック	研究部を設置	
73	昭和48年	第一次石油ショック 江崎玲於奈ノーベル物理学賞受賞	化学部（３研究室）、機械金属部（１研究室）に改組	
78	昭和53年	新東京国際空港（現成田国際空港）開港 日中平和友好条約調印	化学部（４研究室）、機械金属部（２研究室）に改組 企画課に技術相談室を開設	
86	昭和61年	男女雇用機会均等法施行	材料開発部（３研究室）とシステム技術部（３研究室）に改組 技術相談室を技術交流推進センターに改正	
93	平成5年	Ｊリーグ開幕 細川内閣発足、55年体制崩壊 欧州連合発足	四国工業技術研究所に名称変更 海洋資源部（４研究室）、基盤技術部（２研究室）に改組	
94	平成6年	松本サリン事件 関西国際空港開港	香川インテリジェントパークへ移転	
01	平成13年	米国同時多発テロ 野依良治氏ノーベル化学賞受賞	独立行政法人産業技術総合研究所四国センターに組織を統合新設 四国産学官連携センター、業務推進室設置 海洋資源環境研究部門設立 ５研究グループを四国センターに設置	
02	平成14年	小柴昌俊氏ノーベル物理学賞受賞 田中耕一氏ノーベル化学賞受賞	単一分子生体ナノ計測研究ラボ設立 海洋資源環境研究部門改組（１研究グループ廃止）	
04	平成16年	自衛隊イラク派遣開始 新潟県中越地震	海洋資源環境研究部門改組 ４研究グループを１研究グループに改組（４月） ものづくり先端技術研究センター（１研究チーム）設置（４月） 海洋資源環境研究部門設立 環境管理技術研究部門（四国センター内）廃止（５月） 環境管理技術研究部門（１研究グループ）設置（５月）	
05	平成17年	愛・地球博開催	環境管理技術研究部門（四国センター内）廃止 単一分子生体ナノ計測研究ラボ廃止 健康工学研究センター設立 以下４グループを四国センターに設置 ・生体ナノ計測チーム ・バイオデバイスチーム ・生体機能評価チーム ・健康リスク削減技術チーム	
06	平成18年	第１回ＷＢＣで日本優勝	ものづくり先端技術研究センター（四国センター内）廃止 業務推進室を研究業務推進室に改称	
07	平成19年	リーマンショック　世界金融危機	健康工学研究センター改組 ・バイオマーカー解析チーム設置	
10	平成22年	部分月食観測 日本年金機構が発足 日本の金星探査機「あかつき」金星に到着 皆既月食　北海道で観測 鈴木章氏ノーベル化学賞受賞 根岸英一氏ノーベル化学賞受賞	健康工学研究センター廃止 健康工学研究部門設立 以下４グループを四国センターに設置 ・生体ナノ計測グループ ・バイオデバイスグループ ・健康リスク削減技術グループ ・バイオマーカー解析グループ	
12	平成24年	東京スカイツリーが竣工 金環日食観測 山中伸弥氏ノーベル生理学・医学賞受賞	健康工学研究部門改組 生体機能制御研究グループを四国センターに設置 既存グループ名称変更 ・生体ナノ計測グループを生体ナノ計測研究グループ ・バイオデバイスグループをバイオデバイス研究グループ ・健康リスク削減技術グループを 健康リスク削減技術研究グループ ・バイオマーカー解析グループを バイオマーカー解析研究グループ	
15	平成27年	安全保障関連法が成立 大村智氏ノーベル生理学・医学賞受賞 梶田隆章氏ノーベル物理学賞受賞 フランス同時多発テロ	国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センターに改称 健康工学研究部門改組 バイオデバイスグループ廃止 既存グループ名称変更 ・健康リスク削減技術グループを生活環境制御研究グループ ・バイオマーカー解析研究グループを バイオマーカー診断研究グループ ・生体機能制御研究グループを細胞光シグナル研究グループ	